

学籍番号 () 名前 ()

現代社会 第1回スクーリング 補足プリント

Q1 「持続可能な発展」とはどのようなことだろうか？最も近いものを1つ選んでみよう。

- ① 子孫のことを考え、ほどほどで満足する
- ② パーツと資源を使いまくる
- ③ 発展が途切れないことだけを考え他のことは考えない
- ④ 限界まで発展を極める

答え ()

エス・ディー・ジーズ
SDGs (持続可能な開発目標)



Q2 あなたはこの17の「^{エス・ディー・ジーズ}SDGs」の中で、どれが最も大切な目標であると考えますか？ ()

【まとめ】今日のスクーリングを受けて、新しく発見したこと、自分が考えたことなどを書いてみよう。

紛争地域の鉱物使わず

コンゴ産など、米規制で

原材料の産地確認 対策必要に

パナソニックと京セラ

紛争国や環境破壊が進む地域から産出される鉱物を、自社の製品に使わないようにする取り組みが主要製造業で始まっている。米国での規制導入を受け、パナソニックと京セラは、アフリカのコンゴ民主共和国(旧ザイール)周辺で産出する金や錫(すず)など4鉱物を使わない方針を決めた。4鉱物は電子部品に広く使われており、電機、自動車や部品業界を中心に、原材料の産地確認など新たな対策が迫られる。



金属鉱物の国別生産量
(金属含有量ベース、2009年)

スズ(単位:千トン)	
1 中国	128
2 インドネシア	84
3 ペルー	37
4 ボリビア	19
5 ブラジル	13
6 コンゴ	9
その他	18
世界計	309

タンタル(単位:トン)	
1 オーストラリア	560
2 ブラジル	180
3 コンゴ	100
4 ルワンダ	100
5 カナダ	40
その他	180
世界計	1,160

(出所) J O G M E C の資料より

パナソニックはコンゴの方針に従って対応する(業界行動規範(EICC))

ソニーは多国籍メーカーが作る組織である電子

米政府はコンゴ民主共和国と周辺国で採掘される4つの鉱物を使用しない国と認定。昨年7月に購入先を通じて金属材料の産地を調査。これまでは米国の株式市場に上場する企業に対し、使用実態の報告や情報開示を義務付ける「米金融規制改革法1502条」が成立した。報告は来年から始まる見通し。

大量の電子制御部品を使う自動車業界でも対策は広がっている。トヨタ自動車は米国の規制に対応した体制構築に向け、部品メーカーとの連携

金・錫など4鉱物
コンフリクトミネラルと呼ばれる。紛争の当事者が資金源にする鉱物資源のこと。米国の新たな規制で、コンゴ民主共和国とその周辺国から産出する金、錫、タンクステン、タンタルの4鉱物を対象にする。EICCは紛争鉱物への対応について共通指針をまとめている。トヨタ自動車は米国の規制に対応した体制構築に向け、部品メーカーとの連携

主要企業は人体や環境に有害な化学物質の使用を禁じた欧州の化学物質規制に対応するため、部品などに含まれる物質を確認する体制を整えている。しかし金属資源は産出国や鉱山による品質の